

「いよぎんレポート 2010 中間期」の一部訂正について

平成 23 年 1 月に公表いたしました「いよぎんレポート 2010 中間期」の記載内容に一部誤りがありましたので、以下のとおり訂正いたします。

なお、訂正箇所には下線を付しております。

訂正箇所及び内容

■ 「いよぎんレポート 2010 中間期」 29 ページ

単体情報 有価証券の時価等情報 第 108 期中（自平成 22 年 4 月 1 日 至平成 22 年 9 月 30 日）

有価証券関係

その他有価証券

（訂正前）

（単位：百万円）

種 類	期 別	第108期中（平成22年9月末現在）			
		種 類	中間貸借対照表計上額	取得原価	差 額
中間貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの	株式		139,956	66,055	73,901
	債券		900,502	861,439	39,063
	国債		482,788	461,503	21,285
	地方債		290,364	277,076	13,288
	短期社債		—	—	—
	社債		127,348	122,858	4,490
	その他		153,160	148,487	4,673
小 計		1,193,620	1,075,981	117,638	
中間貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの	株式		24,854	29,577	△ 4,722
	債券		25,409	25,976	△ 567
	国債		—	—	—
	地方債		8,063	8,091	△ 28
	短期社債		—	—	—
	社債		17,346	17,885	△ 539
	その他		169,351	188,236	△ 18,885
小 計		219,614	243,790	△ 29,176	
合 計		1,413,235	1,319,772	93,462	

（訂正後）

（単位：百万円）

種 類	期 別	第108期中（平成22年9月末現在）			
		種 類	中間貸借対照表計上額	取得原価	差 額
中間貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの	株式		139,956	66,055	73,901
	債券		900,502	861,439	39,063
	国債		482,788	461,503	21,285
	地方債		290,364	277,076	13,288
	短期社債		—	—	—
	社債		127,348	122,858	4,490
	その他		153,160	148,487	4,673
小 計		1,193,620	1,075,981	117,638	
中間貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの	株式		24,854	29,577	△ 4,722
	債券		25,409	25,976	△ 567
	国債		—	—	—
	地方債		8,063	8,091	△ 28
	短期社債		—	—	—
	社債		17,346	17,885	△ 539
	その他		169,351	188,236	△ 18,885
小 計		219,614	243,790	△ 24,176	
合 計		1,413,235	1,319,772	93,462	

■ 「いよぎんレポート 2010 中間期」 37 ページ

自己資本の充実の状況について《定量的事項》

(自己資本の充実度に関する事項)

◆信用リスクに対する所要自己資本の額

【単体ベース】

(訂正前)

(単位:百万円)

		平成21年9月期	平成22年9月期
信用リスクに対する所要自己資本の額 ((E), (F)を除く)	(A)	278,657	278,196
標準的手法が適用されるポートフォリオ	(B)	28	73
内部格付手法の適用除外資産		0	0
内部格付手法の段階的適用資産		28	73
内部格付手法が適用されるポートフォリオ	(C)	277,866	277,284
うち事業法人向けエクスポージャー (特定貸付債権を除く)		219,083	217,843
うちソブリン向けエクスポージャー		1,997	2,058
うち金融機関等向けエクスポージャー		5,585	4,447
うち居住用不動産向けエクスポージャー		24,223	26,248
うち適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー		3,227	3,053
うちその他リテール向けエクスポージャー		12,582	12,404
証券化エクスポージャー	(D)	761	838
内部格付手法が適用される株式等エクスポージャーに係る信用リスクに対する所要自己資本の額	(E)	24,804	23,773
うちマーケット・ベース方式が適用される株式等エクスポージャー		7,608	7,076
簡易手法が適用される株式等エクスポージャー		7,608	7,076
内部モデル手法が適用される株式等エクスポージャー		-	-
うちPD/LGD方式が適用される株式等エクスポージャー		1,648	2,606
信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーに係る信用リスクに対する所要自己資本の額 (F)		15,743	16,369
合 計 (A)+(E)+(F)		319,205	317,697

(注) 1. 標準的手法が適用されるポートフォリオ(上記のうち(B))については、次の式に基づく所要自己資本の額であります。

「所要自己資本の額=信用リスク・アセット×8%」

2. 内部格付手法が適用されるポートフォリオ(上記のうち(C), (D), (E), (F))については、次の式に基づく所要自己資本の額であります。

「所要自己資本の額=信用リスク・アセット×8%+期待損失額+自己資本控除となるエクスポージャーに係る当該控除値」

なお、信用リスク・アセットの額は、1.06のスケールリングファクターを乗じた後の金額とし、また適格引当金を考慮していません。

(訂正後)

(単位:百万円)

		平成21年9月期	平成22年9月期
信用リスクに対する所要自己資本の額 ((E), (F)を除く)	(A)	278,657	277,554
標準的手法が適用されるポートフォリオ	(B)	28	73
内部格付手法の適用除外資産		0	0
内部格付手法の段階的適用資産		28	73
内部格付手法が適用されるポートフォリオ	(C)	277,866	276,642
うち事業法人向けエクスポージャー (特定貸付債権を除く)		219,083	217,843
うちソブリン向けエクスポージャー		1,997	2,058
うち金融機関等向けエクスポージャー		5,585	4,447
うち居住用不動産向けエクスポージャー		24,223	26,248
うち適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー		3,227	3,053
うちその他リテール向けエクスポージャー		12,582	12,404
証券化エクスポージャー	(D)	761	838
内部格付手法が適用される株式等エクスポージャーに係る信用リスクに対する所要自己資本の額	(E)	24,804	23,773
うちマーケット・ベース方式が適用される株式等エクスポージャー		7,608	7,076
簡易手法が適用される株式等エクスポージャー		7,608	7,076
内部モデル手法が適用される株式等エクスポージャー		-	-
うちPD/LGD方式が適用される株式等エクスポージャー		1,648	2,606
信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーに係る信用リスクに対する所要自己資本の額 (F)		15,743	16,369
合 計 (A)+(E)+(F)		319,205	317,697

(注) 1. 標準的手法が適用されるポートフォリオ(上記のうち(B))については、次の式に基づく所要自己資本の額であります。

「所要自己資本の額=信用リスク・アセット×8%」

2. 内部格付手法が適用されるポートフォリオ(上記のうち(C), (D), (E), (F))については、次の式に基づく所要自己資本の額であります。

「所要自己資本の額=信用リスク・アセット×8%+期待損失額+自己資本控除となるエクスポージャーに係る当該控除値」

なお、信用リスク・アセットの額は、1.06のスケールリングファクターを乗じた後の金額とし、また適格引当金を考慮していません。

【連結ベース】

(訂正前)

(単位:百万円)

		平成21年9月期	平成22年9月期
信用リスクに対する所要自己資本の額 ((E), (F)を除く)	(A)	283,341	282,419
標準的手法が適用されるポートフォリオ	(B)	2,885	2,706
銀行資産のうち内部格付手法の適用除外資産		0	0
銀行資産のうち内部格付手法の段階的適用資産		28	73
連結子会社資産のうち内部格付手法の適用除外資産		2,651	2,446
連結子会社資産のうち内部格付手法の段階的適用資産		205	186
内部格付手法が適用されるポートフォリオ	(C)	279,694	278,874
うち事業法人向けエクスポージャー (特定貸付債権を除く)		218,606	217,424
うちソブリン向けエクスポージャー		1,997	2,058
うち金融機関等向けエクスポージャー		5,585	4,447
うち居住用不動産向けエクスポージャー		25,203	27,061
うち適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー		4,161	3,872
うちその他リテール向けエクスポージャー		12,917	12,719
証券化エクスポージャー	(D)	761	838
内部格付手法が適用される株式等エクスポージャーに係る信用リスクに対する所要自己資本の額	(E)	25,063	24,001
うちマーケット・ベース方式が適用される株式等エクスポージャー		7,659	7,173
簡易手法が適用される株式等エクスポージャー		7,659	7,173
内部モデル手法が適用される株式等エクスポージャー		-	-
うちPD/LGD方式が適用される株式等エクスポージャー		1,564	2,523
信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーに係る信用リスクに対する所要自己資本の額 (F)	(F)	15,626	16,284
合計 (A)+(E)+(F)		324,030	322,064

- (注) 1. 標準的手法が適用されるポートフォリオ(上記のうち(B))については、次の式に基づく所要自己資本の額であります。
「所要自己資本の額=信用リスク・アセット×8%」
2. 内部格付手法が適用されるポートフォリオ(上記のうち(C), (D), (E), (F))については、次の式に基づく所要自己資本の額であります。
「所要自己資本の額=信用リスク・アセット×8%+期待損失額+自己資本控除となるエクスポージャーに係る当該控除値」
なお、信用リスク・アセットの額は、1.06のスケールリングファクターを乗じた後の金額とし、また適格引当金を考慮しておりません。

(訂正後)

(単位:百万円)

		平成21年9月期	平成22年9月期
信用リスクに対する所要自己資本の額 ((E), (F)を除く)	(A)	283,341	281,777
標準的手法が適用されるポートフォリオ	(B)	2,885	2,706
銀行資産のうち内部格付手法の適用除外資産		0	0
銀行資産のうち内部格付手法の段階的適用資産		28	73
連結子会社資産のうち内部格付手法の適用除外資産		2,651	2,446
連結子会社資産のうち内部格付手法の段階的適用資産		205	186
内部格付手法が適用されるポートフォリオ	(C)	279,694	278,232
うち事業法人向けエクスポージャー (特定貸付債権を除く)		218,606	217,424
うちソブリン向けエクスポージャー		1,997	2,058
うち金融機関等向けエクスポージャー		5,585	4,447
うち居住用不動産向けエクスポージャー		25,203	27,061
うち適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー		4,161	3,872
うちその他リテール向けエクスポージャー		12,917	12,719
証券化エクスポージャー	(D)	761	838
内部格付手法が適用される株式等エクスポージャーに係る信用リスクに対する所要自己資本の額	(E)	25,063	24,001
うちマーケット・ベース方式が適用される株式等エクスポージャー		7,659	7,173
簡易手法が適用される株式等エクスポージャー		7,659	7,173
内部モデル手法が適用される株式等エクスポージャー		-	-
うちPD/LGD方式が適用される株式等エクスポージャー		1,564	2,523
信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーに係る信用リスクに対する所要自己資本の額 (F)	(F)	15,626	16,284
合計 (A)+(E)+(F)		324,030	322,064

- (注) 1. 標準的手法が適用されるポートフォリオ(上記のうち(B))については、次の式に基づく所要自己資本の額であります。
「所要自己資本の額=信用リスク・アセット×8%」
2. 内部格付手法が適用されるポートフォリオ(上記のうち(C), (D), (E), (F))については、次の式に基づく所要自己資本の額であります。
「所要自己資本の額=信用リスク・アセット×8%+期待損失額+自己資本控除となるエクスポージャーに係る当該控除値」
なお、信用リスク・アセットの額は、1.06のスケールリングファクターを乗じた後の金額とし、また適格引当金を考慮しておりません。

以上